

製品価値評価法の研究事業

ーデザイン開発手法の簡易化ー

Study of Product value evaluation method

工藤 洋司、村中文人、舘山 大、伊藤 健、小松 勇、*山形 藍、
*2 森 樹男、*3 関川 浩志、*4 加藤 哲也、*5 蒔苗 正子、*6 成田 雅美、*7 對馬 眞、
(*外部資金研究員 *2 弘前大学 *3 八戸工業大学 *4 21 あおもり産業総合支援センター
*5 The 企画エルサーチ *6 プランニング&プロダクツ乙 *7 tecoLLC)

本県中小企業の製品開発は、技術開発が中心となっており、消費者のニーズに合わせた商品開発への取り組みが課題となっている。そこで、製品開発にデザイン手法を取り入れるため、当部では製品の価値を分類し、消費者ニーズとマッチングさせる手法を開発し簡易化に取り組んでいる。

平成 24 年度は、製品価値評価法を活用することで企業がデザイン作業に参加し、主体的に商品開発を実施する価値評価法マニュアルを作成した。

製品価値評価法

☆伝えるべき製品価値をチェックしてみよう！！☆

製品価値とニーズ

製品の価値	ニーズ
性能的価値	人（趣味）
機能的価値	場（シーン）
情動的価値	モノ（嗜好）
価格価値	生活
表情的価値	製品

「製品価値評価法チェックシートを活用」
価値とニーズの関連性から
商品価値を導き出す

価値を表現するデザイン開発課題を設定
↓
デザイン企画作成
↓
販売促進ツール決定
↓
デザイン実行（デザイン依頼）

どうやって売ろうか？
誰か買ってくれないだろうか…

高技術開発
＝
即！製品化

→A社

そうだ！
商談会に行こう！

色々聞かれるが
どうも伝わらない…

商談会

商品の魅力が
さっぱり分からない！

どうしたら
伝わるんだろう…？

→B社